

## ★★ 医療情報緊急アクセスサービス ★★

震災に関わる医療従事者のために、国際支援の一環として下記データベース等が無料提供されていますので、ご利用ください。

### 海外

#### データベースの無料提供

- ① NLM : National Library of Medicine / 米国国立医学図書館 (<http://eai.nlm.nih.gov/menu>)  
災害時に必要な情報が、出版社との連携によって無料で提供されています。災害関連文献について230種の雑誌からの関連論文、65種の参考図書が、4月8日まで提供されています。

#### NLM : Emergency Access Initiative の利用方法

- 1 「<http://eai.nlm.nih.gov/menu>」 にアクセス
- 2 画面上に表示されているアルファベットと数字を入力
- 3 利用規約に同意する
- 4 専用の入口が表示される

※ アクセスの都度、入力するアルファベットと数字が変わります。アクセスできない場合は「alternative login」をクリックして3種類の数字を入力してください。また、User Agreement に禁止事項が記されていますので、ご注意ください。

- ・ DIMRC : Disaster Information Management Research Center  
(<http://sis.nlm.nih.gov/dimrc/japan2011.html#a0>) 災害情報マネジメント研究センターの情報提供

- ② UpToDate (<http://www.uptodate.com/>)

上部に” 災害医療のため緊急アクセス、下の検索ボックスから” との表示あり。通常は院内からのみ利用可能ですが、無料公開中はご自宅からも利用できます。提供期間は未定。

トップページに放射線傷害関連の以下のトピックスがまとめられ、以下のページはボランティアによる日本語訳作業が進められています。

Treatment of radiation injury in the adult…成人における放射線被爆に対する治療

Biology and clinical features of radiation injury in adults…成人における放射線被ばくの生物学および臨床的特徴

Management of radiation exposure in children following a nuclear disaster…小児における原子力災害後の被曝管理

Clinical features of radiation exposure in children…小児における放射線被爆の臨床学的特徴

- ③ コクラン・ライブラリー (<http://www.thecochranelibrary.com/>)

コクラン共同計画(The Cochrane Collaboration)は、日本からアクセスする全利用者に対して、コクラン・ライブラリー(The Cochrane Library)を当面の間、無料公開することを決めました。コクラン・ライブラリーは、さまざまな医療行為の有効性に関するシステマティックレビューを収載し医療上の判断を支援する、EBM(エビデンスに基づく医療)の代表的なデータベースです。

通常は院内からのみ利用可能ですが、無料公開中はご自宅からも利用できます。

同時にコクラン共同計画は、Evidence Aid Project (<http://www.cochrane.org/cochrane-reviews/evidence-aid-project>) のウェブページで、震災による負傷や洪水後の水汚染への対処に関する医療情報を提供しています。

- ④ EBSCO (<http://www.ebsco.co.jp/earthquake/311evidence.html>)  
DynaMed (医師向け)、Nursing Reference Center (看護師向け)、Patient Education Reference Center (患者教育支援) を、4月30日まで無料公開
- ⑤ Elsevier (<http://www.mdconsult.com/php/237775187-13/homepage>)  
MD Consult (臨床医療の統合情報プラットフォーム) を無料公開
- ⑥ Gale (<http://cengage.jp/gale/>)  
電子ジャーナルデータベースを5月1日まで無料公開
- ⑦ Thomson Reuters (<http://science.thomsonreuters.jp/announce/20110317/0318data/>)  
放射能中毒情報、救急医療処置に関するデータを無料開放

## 国内

### 1 データベースの無料提供

- ① 今日の診療 WEB 版  
「今日の診療」「治療薬マニュアル」等を収録するデータベースを、4月30日まで無料開放。
- ② 医中誌 WEB 版  
被災地で、医療・救助活動に従事されている医療従事者に対して、4月30日まで無料提供。  
メールでの申し込みが必要です。

### 2 各出版社からの論文等の無料提供

- ① 医学書院 (<http://www.igaku-shoin.co.jp/misc/311care.html>)  
「JIM」「病院」「公衆衛生」「精神医学」等の震災関連記事。
- ② メディカ出版 (<http://www.medica.co.jp/topcontents/saigai/>)  
メディカ出版の書籍の中から、救援活動に必要な情報を厳選して無料公開。
- ③ 羊土社 (<http://www.yodosha.co.jp/medical/announce/index.html>)  
『救急初期診療パーフェクト ～必須症候・手技をきわめる』の無料公開。
- ④ トーハン ([http://www.me-hon.ne.jp/meb/bin/pickup\\_report\\_desc.asp](http://www.me-hon.ne.jp/meb/bin/pickup_report_desc.asp))  
Medical e-hon を通じて「医学のあゆみ」「Nursing Today」「看護」「ICUとCCU」等の震災関連記事を無料公開
- ⑤ Pier Online (<http://www.sunmedia.co.jp/pieronline/emergency/all.html>)  
「最新医学」「癌と化学療法」「メディカ出版各誌」「医学のあゆみ」等の雑誌に掲載された災害関連の論文を、4月30日まで公開。利用には、ID/パスワードが必要。
- ⑥ 国立精神・神経医療研究センター ([http://www.ncnp.go.jp/mental\\_info/](http://www.ncnp.go.jp/mental_info/))  
メンタルヘルス情報を公開。「災害時地域精神保健医療活動のガイドライン」「災害精神保健医療マニュアル：東北関東大震災対応版」等。

### 3 文献情報

- ① 医中誌 WEB 版 ([http://www.jamas.or.jp/news/news\\_earthquake.html](http://www.jamas.or.jp/news/news_earthquake.html))  
災害医療・放射線医学に関連する医学文献情報。
- ② 科学技術振興機構 (JST) (<http://pr.jst.go.jp/new/info20110316.html>)  
科学技術文献データベース「JDreamll」に搭載されている地震関連の文献情報を無料公開。
- ③ J-GLOBAL：科学技術総合リンクセンター (<http://jglobal.jst.go.jp/info20110318.html>)  
震災復興支援のための科学技術情報提供。